

部局名	都市整備部	所属名	土木建設課	所属長名	森田 陽一	電 話	483-1151 内線3620
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3874		事務事業名称	河川管理事業						短縮コード	経常	3874	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川改良費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	河川法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
花輪川の準用河川指定（S63. 2. 22），高野川の準用河川指定（H7. 3.7），水生植物園の整備（平成10～12，一部未整備）及び新川千本桜植栽事業による桜の植栽の完了（H15）より開始														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして					
管理の必要な河川区域が増加しない限り，現状維持である。							大項目（節）	01	市民の安全					
							中 項 目	01	防災					
							小項目（施策）	03	都市防災対策の推進					
							細 項 目	02	河川の整備					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市所管の準用河川，水生植物園							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 河川の除草，水生植物園の管理，新川桜の管理							
	※平成21年度に計画していること： 河川の除草，水生植物園の管理，新川桜の管理							
意図 （何を狙っているのか）	施設の維持管理による災害対策及び親水区域の確保							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	19年度	20年度		21年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	施設数	箇所	4	4	4	4	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	管理施設数	箇所	4	4	4	4	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	業務達成率	%	100	100	100	100	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3874	事務事業名称	河川管理事業				所属名	土木建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			準用河川の良好な環境を保つため継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			この事業を継続するに当たり、経費・成果共に不変である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	準用河川の良好な環境を保つため継続する。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止(事業完了含む)	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	